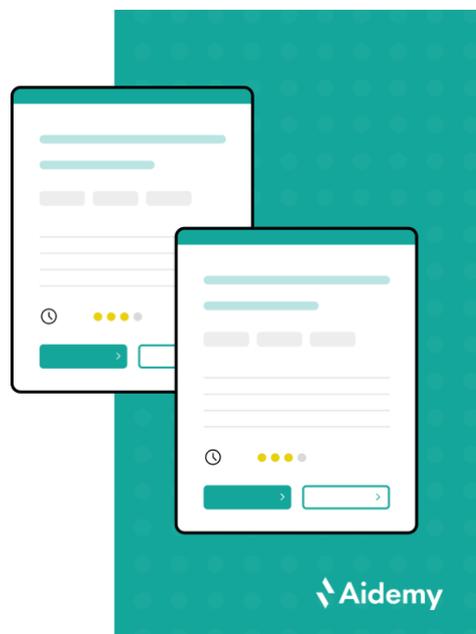


先端テクノロジー “デジタルツイン” の入門コースなど
全5コースを公開
～ 2023年9月新規公開コンテンツ ～

デジタル変革に伴走する株式会社アイデミー（本社：東京都千代田区、代表取締役 執行役員 社長 石川聡彦、以下「アイデミー」）は、法人を対象としたオンラインDXラーニング「Aidemy Business（アイデミー ビジネス）」の9月新規コンテンツとして「仮想空間を使って現実を改善 デジタルツイン入門」をはじめとする全5コースを公開いたしました。

2023 / 09 Content Update

デジタルツインの
入門コースなど
全5コースを公開



アイデミーは、2014年の設立以降「先端技術を、経済実装する。」をミッションに掲げ、デジタル人材の育成を軸とした「AI/DXプロダクト・ソリューション」を展開しております。法人向けには、「AI/DXプロダクト」および「AI/DXソリューション」の2つの領域から構成されており、AI/DX人材へとリスキリング（職業能力の再開発）し外的環境の変化に対応できる強い組織作りを支援する「Aidemy Business」は、「AI/DXプロダクト」の1サービスとして、2018年から提供を開始し、エンタープライズ企業を中心に累計400法人以上への導入実績があります。（2023年9月25日時点）

どのように人材を育成し、どのようなスキルを習得させるべきか、人材戦略を策定した上で具体的な取り組みに着手する企業が増えており、「人的資本経営元年」とも言われる2022年以降その潮流はさらに強まっています。デジタル人材育成を課題に挙げる企業は多く、アイデミーは「全社

まるごとDX推進パートナー」としてクライアントの多様なニーズに応えるため、「Aidemy Business」の新規教材の開発と既存教材の改修を継続的に進めています。

2023年9月は、先端テクノロジーとして社会課題解決に向けた利用が広がる“デジタルツイン”について解説した「仮想空間を使って現実を改善 デジタルツイン入門」や、ChatGPTなど生成AIの回答精度の高め方を学ぶ「ChatGPTで学ぶプロンプトエンジニアリング入門」など、計5コースをリリースいたしました。

アイデミーは「Aidemy Business」のコンテンツの拡充およびエンタープライズ企業への提供を通し、全社的なデジタル人材の育成・内製化に伴走し、企業のDX実現に向けた取り組みを引き続き支援してまいります。

【9月新規公開コンテンツ】

■ 仮想空間を使って現実を改善 デジタルツイン入門

デジタルツインは、医療、災害対応等の社会生活の中でも重要となりつつある技術です。本コースでは、デジタルツインの歴史や定義を始め、関連する技術の動向や応用事例を学びます。主に製造業、建築土木、都市管理、医療分野におけるデジタルツインに関する知識を深めていただけます。

■ ビジネスを成功に導く:ポートフォリオマネジメントとスタートアップエコシステム構築

経営環境の変化により重要度の高まる新規事業開発において、ポートフォリオマネジメントの考え方や進め方を解説しています。また、オープンイノベーションにおいて、スタートアップエコシステムがどのような役割を果たし、自社においてどのように構築し、活用すれば良いかを理解していただけます。

■ ChatGPTで学ぶプロンプトエンジニアリング入門

ChatGPTをはじめとする生成AIを使うための指示文の書き方(プロンプト)を学ぶコースです。生成AIについての基本事項を理解し、業務のなかで効果的に生成AIを活用できるようになることを目指します。

■ 10分でキャッチアップ_DX推進に必要なスキルとは

2022年12月に経済産業省が策定した「DX推進スキル標準」の内容を知らない、またはDX推進にあたって専門人材確保に課題感をもっている担当者に向けたショートコンテンツです。「DX推進スキル標準」の概要・内容構成の解説を通じて、DXに必要な人材・スキルの考え方を10分にまとめて説明しています。

■ 10分でキャッチアップ_機械学習の仕組み

機械学習の仕組みを10分にまとめて解説しています。機械学習を初めて学ぶ人が、機械学習の基本的な仕組みを把握し、活用シーンをイメージできるようになることを目指します。

【Aidemy Business概要】

Aidemy Businessは、これからの組織とビジネスパーソンに必須となる最先端領域の知識を学習できるデジタル人材育成プラットフォームです。自社の人材を最先端の知識を持つAI/DX人材へとリスキリング(職業能力の再開発)し、どのような環境にも対応できる強い組織作りを支援していきます。

〈特徴〉

・豊富な学習コンテンツ

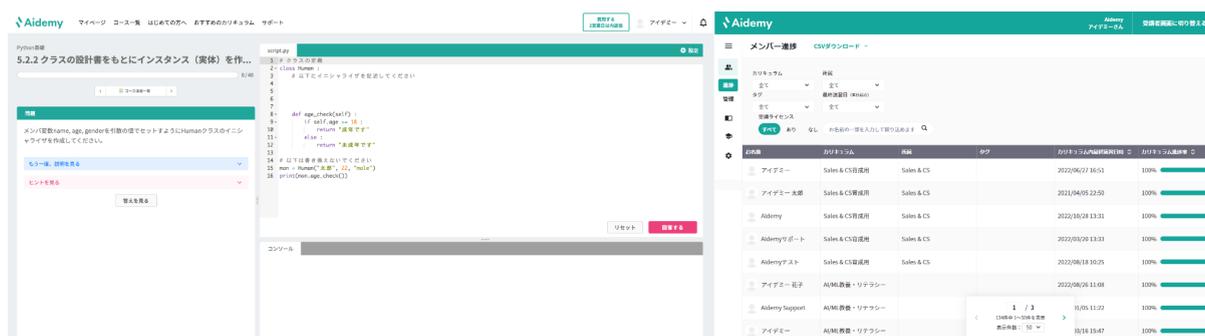
ビジネスシーンで必要とされるAI/DXなどの最先端テクノロジーに関する180以上のコンテンツを豊富に取り揃えています。

・ポジション別カリキュラム

最大の学習効果を得るために、企画職向け、管理職向け、技術職向け、などポジションに合わせた最適な学習カリキュラムを用意しております。

・成果を最大化させるサポート体制

学習進捗の可視化、理解度チェックテスト、データ出力など、学習を促進するための機能が充実。また、専任のカスタマーサクセスが学習を強力にサポートします。



Aidemyの画面の例(左:コードを書きながら学習する問題, 右: Aidemy Business 利用者向けの管理画面)

【株式会社アイデミー概要】

「先端技術を、経済実装する。」を企業理念とする、2014年創業のベンチャー企業です。現在では法人向けを中心にサービスを展開しており、企業のAI/DXプロジェクト、GXプロジェクトの内製化に向け、DX/GX研修からテーマ選定・PoC開発・システム開発・運用まで一気通貫で支援しており、事業を通じて「先端技術が社会実装されるまでの壁」を取り除くべく尽力しています。

会社名: 株式会社アイデミー(東証グロース5577)

所在地: 東京都千代田区大手町一丁目2番1号 Otemachi Oneタワー6F

代表者: 代表取締役 執行役員 社長 石川聡彦

設立: 2014年6月

URL: <https://aidemy.co.jp/>

株主: 経営陣, 東京大学エッジキャピタルパートナーズ(UTEC), Skyland Ventures, 大和企業投資, ダイキン工業, テクノプロ, 古河電気工業, 日本ゼオン, 東京大学協創プラットフォーム開発(東大IPC), 個人投資家(2023/5/31時点)

事業内容: AI/DXに関するプロダクト・ソリューション事業を展開しております。法人向けには、デジタル人材育成支援のためのオンラインDXラーニングや研修を行う「AI/DXプロダクト」、デジタル変革をコンサルティング型で伴走支援する「AI/DXソリューション」、また、個人領域におけるデジタル人材育成支援として「AI/DXリスキリング」を提供しております。

<提供サービスURL>

Aidemy Free (<https://aidemy.net>)

Aidemy Premium (<https://aidemy.net/grit/premium>)

Aidemy Business (<https://business.aidemy.net>)

Aidemy Practice (<https://business.aidemy.net/practice>)

Aidemy GX (<https://gx.aidemy.net>)

Modeloy (<https://modeloy.ai>)

Lab Bank (<https://labbank.jp>)



【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

株式会社アイデミー

広報担当 濱谷(はまたに)

TEL: 03-6868-0998 (平日10:00-18:00)

Email: pr@aidemy.co.jp